2022年5月23日

日本ソフトテニス研究会第5回大会案内

大会テーマ：  
「ソフトテニスにおけるプロと生涯スポーツの共存を考える」

1. 日程

2022年（令和4年）9月17（土）・18日（日）

2. 会場

日本体育大学　横浜・健志台キャンパス

住　　所　〒227-0033　横浜市青葉区鴨志田町1221-1

電話番号　045-963-7900

東急田園都市線「青葉台」駅からバス「青61系統　日体大行」（乗り場4）

終点「日体大」にて下車

3. 大会概要

・一般発表（口頭発表，ポスター発表）

・基調講演

・シンポジウム

・オンコートセミナー　　など

※一部プログラムに変更などがある場合があります。

4. 大会参加申込

【演題登録をされる方（共同研究者含む）】

発表演題の登録（「5. 演題登録」参照）により、一般発表への参加の申し込みができます。大会に参加する全ての共同研究者の氏名、所属、連絡先（住所・電話番号・Eメールアドレス）を記載し、研究会事務局までEメールにてご連絡ください。あわせて大会参加費の振り込みをお願いいたします。ただし、筆頭として研究発表をされる方は日本ソフトテニス研究会の会員である必要があります。発表申込期限までに会員登録を済ませることで発表が可能です。

※発表申込期限　2022年（令和4年）7月31日（水）

【参加申込をされる方】

参加される方の氏名、所属、連絡先（住所・電話番号・Eメールアドレス）を研究会事務局までEメールにてご連絡ください。あわせて大会参加費の振り込みをお願いいたします。

※事前参加申込期限　2022年（令和4年）9月2日（金）

大会参加費お振り込み先：ゆうちょ銀行【店名】二〇八（ニゼロハチ）

【店番】２０８【預金種目】普通預金【口座番号】１６８１９６５

日本ソフトテニス研究会　会計　高橋　憲司

※参加費一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金額（一般） | 金額（学生） |
| 研究発表者（共同研究者含む） | 5,000円（振込） | 2,500円（振込） |
| 事前申込参加者 | 5,000円（振込） | 2,500円（振込） |
| 当日申込参加者 | 6,000円 | 3,000円 |

5. 演題登録

「大会予稿集原稿の作成要項」に基づいて作成した、原稿ファイル（Word形式）を、研究会事務局までEメールにて送信してください。

※発表申込期限　2022年（令和4年）7月31日（水）

6. 発表方法

【口頭発表】

Microsoft PowerPointによるプレゼンテーション形式の発表（15分）、および質疑応答（5分）とします。

【ポスター発表】

ポスターは、よこ90 cm×たて210 cmに収まる大きさで作成してください。ポスターの上部（冒頭）には演題、演者、共同研究者、所属を記載してください。演者は担当時間帯に各自のポスターの前に立ち、来場者との討議ができるように準備をしておいてください。

※口頭発表およびポスター発表の希望件数により、発表時間や形式を変更する場合があり  
ます。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、発表方法を変更する場合もあります。

7. ソフトテニス研究会事務局

〒192-0395　八王子市大塚359番地

帝京大学　医療技術学部スポーツ医療学科（八王子キャンパス・蔦友館3階P8研究室）

緒方　貴浩（おがた　たかひろ）

電話番号　042-690-2783

Eメール　gojssst@gmail.com

日本ソフトテニス研究会第2回大会

大会予稿集原稿の作成要項

原稿はMicrosoft Wordで作成してください。内容は文字（テキスト）のみとし、図表や写真等を含めることはできません。また肩文字、斜字体などの修飾文字は使用できません。句読点は「、」と「。」を使用してください。原稿に含める項目は以下のとおりとします。

①希望する発表形式：口頭発表／ポスター発表

　※ご希望に沿えない場合があります

②演題：全角50文字以内とし、改行は不可

③演者および所属：共同研究者は9 名以内（演者含む）とし、所属は各10文字以内

　※演者の氏名の前に「◯」を付けてください

　※所属は略記を使用しても構いません（例：東京工業大、東工大大学院）

④本文：【背景】、【目的】、【方法】、【結果】、【結論】の小見出しをつけて構造化し、総文字数全角500文字以内

＜大会予稿集原稿サンプル（Eメール送信Wordファイル用）＞

①　□□発表

②　ソフトテニスにおける□□□□□□□□□□：□□□□□の分析から

③　◯軟式太郎（軟庭大大学院）、庭球花子（ソフトテニス大）、S.T. Ball（Racket Univ.）

④

【背景】これまで、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【目的】本研究では、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【方法】対象者は、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【結果】Ａ条件ではB条件と比べて、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

【結論】以上より、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。